

やえせ社協だより 第19号

編集・発行 社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会

【事務局】〒901-0401 八重瀬町宇敷通早 1318-1 TEL:098-998-4000 FAX:098-998-0999 E-mail: yaese-shakuidaily@woody.ocn.ne.jp
【奥の巻宛先】〒901-0612 八重瀬町宇敷通早 646 TEL:098-998-2672 FAX:098-998-1948 E-mail: yaese-shakui@yaese-shakukai.or.jp
社協ホームページ www.yaese-shakukai.com

平成23年度地域コミュニティネットワーク活動始動!



**地区が、推進회가、
動き出しました!**

**~今年度は
6地区でスタート~**

八重瀬町社会福祉協議会(舘見里眞常会長)の地域コミュニティネットワーク事業は、地域住民と連携を密にし、生活支援体制及びコミュニティづくり等を促進しながら地域の福祉課題を把握し、福祉、保健、医療、教育の関係機関と連携を図り、乳幼児から高齢者までの総合的な支援体制の確立をめざします。各推進会では、今年度共通テーマ「災害時における要援護者の支援体制の構築」について取組みます。

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

東日本大震災

特集

～私たちのできる支援・私たちが学ぶもの～

3月11日、東日本に発生した国内最大級の地震、大津波、原発事故は、未曾有の被害をもたらしました。テレビやラジオ、新聞等からの情報は、あまりにも悲惨で、私たちは「じつとしいられない」状況におかれました。

八重瀬町社会福祉協議会では、情報を確認しながら、県社協や県共同募金会や町との調整を図り、義援金運動に取り組みました。(中間報告参照)

また、八重瀬町社協から、福島県へ職員1名を派遣して、ボランティアセンター立ち上げを支援しました。「これから被災地に入る人は、的確な情報入手をし、被災地、被災者の気持ちに配慮することが必要だ」と田村市で活動してきた八重瀬町社協の仲村辰彦は報告しています。

私たちは今後とも、被災地復興・発展を祈りながら私たちにできることは何か

を考えるとともに、他人事にすることなくお互いのこととしてとらえ、沖縄のチームワークをもって、支援の継続と強化を図っていききたいと思えます。

社会福祉協議会は、地域のつながりを大事にし、これまで築いたボランティアやネットワークをさらに強化し継続して取り組みを進めていきますので、地域の皆さまのご協力・ご支援をお願い致します。



員志願FCより義援金支援

ボランティアセンター

- ① ボランティア登録・情報提供
- ② ボランティア活動保険の加入斡旋

共同募金会

義援金募集・募金箱の設置
(職域募金・学校募金・企業募金等)

生活福祉資金貸付事業

- ① 被災者特例貸付(緊急小口資金)
- ② 沖縄県受入被災者支援見舞金給付事業

ふれあいプラザ相談室

被災者(避難者)等からの相談対応

地域ミニミニネットワーク事業

要援護者支援のネットワークづくり

「社協だより」・「防災だより」

「社協ホームページ」

関連情報の提供・広報

その他

被災地(福島県)への職員派遣
(ボランティアセンター支援)

◎ 役員一同、心をひとつに、被災された方々に必要な支援、喜ばれる支援をめざし、社協としてできることから活動を展開していきます。

(平成23年5月末現在)



八重瀬町コンサルタント会より義援金支援



(株)那覇ゴルフ倶楽部より義援金支援

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。



仲地幸子さんより義援金支援



(株)盛設計より義援金支援



陸上自衛隊南与座分頓地より義援金支援

「東日本大震災義援金」中間報告

平成23年3月24日～5月31日(現在)

番号	受付日	氏名又は施設団体名	金額	備考
1	3月24日	具志頭中学校	338,807円	生徒会
2	3/24・4/7・25	八重瀬町老人クラブ	50,623円	その他
3	3月28日	社協理事・監事・評議員	27,566円	その他
4	3月29日	仲地幸子	100,000円	個人
5	3月29日	カラオケサークル	24,000円	その他
6	3月30日	あけもどろ学園職員	23,000円	職域
7	3月30日	(有)糸工房	10,000円	法人
8	3月30日	匿名	5,000円	個人
9	3月31日	(株)那覇ゴルフ倶楽部職員	200,000円	職域
10	3月31日	転生学園職員	50,000円	職域
11	3月31日	清ら風保育園職員	10,000円	職域
12	4月1日	具志頭サッカーフェスティバル実行委員会	50,000円	その他
13	4月5日	具志頭畜産	10,000円	職域
14	4月7日	八重瀬町就労支援センター野の花	4,100円	職域
15	4月7日	(株)盛設計	200,000円	法人
16	4月8日	てだこ学園職員	25,000円	職域
17	4月8日	具志頭保育園職員	13,500円	職域
18	4月11日	東風平第一病院職員	20,000円	職域
19	4月11日	東風平第一病院 甲斐田和博	112,000円	個人
20	4月12日	南与座分頓地職員	69,000円	職域
21	4月14日	八重瀬町建設コンサルタント会	50,000円	法人
22	4月14日	みどりが丘保育園職員	24,125円	職域
23	4月15日	八重瀬町社協職員	15,500円	職域
24	4月15日	匿名	10,000円	個人
25	4月18日	新城小学校児童会	7,500円	学童
26	4月18日	新城小学校職員	10,987円	職域
27	4月18日	真玉橋昭治	40,000円	個人
28	4月20日	陸上自衛隊八重瀬分頓地職員	101,000円	職域
29	4月20日	有限会社 丸清産業	10,000円	法人
30	4月21日	南部水道企業団職員	15,500円	職域
31	4月21日	向陽高校職員	20,000円	職域
32	4月25日	東風平中学校生徒会	118,236円	学童
33	4月26日	町田ヨシ	100,000円	個人
34	4月26日	八重瀬町農業委員会	15,000円	その他
35	4月28日	ときわ保育園職員	6,500円	職域
36	4月28日	第2くしかみ保育園職員	9,000円	職域
37	5月12日	南部工業高校	13,042円	学童
38	5月13日	東風の里	11,805円	職域
39	5月17日	与儀真幸	10,000円	個人
40	5月24日	島添勇誠	5,000円	個人
41	5月31日	義援金箱	13,333円	その他
合 計			1,949,124円	

情報キット



八重瀬町社協では、支援を要する一人暮らしの高齢者や障害者などの安全・安心を確保するため、かかりつけ医や持病などの情報を入れるための救急医療情報キットを、町内の該当世帯へ配布致します。万が一の救急時に備えます。

キャリダン

(非常用の車椅子等の階段を下ることができない方への対応)



キャリダン



キャリダン専用箱

緊急時に、階下へ移動するための用具。普段は、八重瀬町社会福祉会館2階の階段近くの専用箱に設置しております。



福島県の報告をする仲村辰彦(町社協職員)

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

平成 23 年度 八重瀬町社会福祉協議会 事業計画

基本方針

地域で少子高齢社会が進む中、地域住民同士の社会的なつながりの希薄化や生活課題の複雑・多様化が進んできています。

このような状況の中、誰もが安心して暮らすことのできる街づくりのために、小地域を基礎とした近隣の見守り・助け合い活動や福祉ニーズの発見・把握、災害時の対応など小地域活動がますます重要性を増しています。

社会福祉協議会では、福祉を取り巻く環境の変化によって生じてくる福祉課題の解決に向けて、地域福祉の推進役として、中核的な役割を果たすため、行政や関係機関、社会員、ボランティアや NPO 団体、社会福祉施設などとの協働・連携を強め、地域住民と共様な事業を通して地域福祉の推進を組織的に進めてまいります。



2. 地域コミュニティネットワーク事業の強化

社協を取り巻く環境が一段と厳しさを増す中、6 地区のコミュニティネットワーク事業の重点化を行い、それぞれの地域における住民課題を整理し、行政と社協の役割を明確化し、住民支援を図ると共に事業所団体、NPO を含めた地域資源が活かされるようなサービスの開発に取り組めます。

さらに、全地区共通して取り組む事業として、「災害時における要援護者の支援体制の構築」を進めます。

地区ワーカーにおいては、地域福祉を推進する団体との職員として自覚と責任もち住民との信頼関係を強固にして、「地域福祉力の向上」を図ります。

重点目標

1. 組織運営の強化

厳しい社会情勢のなか、町民、行政並びに福祉関係機関の期待に応えるため、公益性・公益性の高い組織としてその社会的使命を果たすことが求められています。

特に、執行機関としての理事会や議決機関の評議員会については、それぞれの機能を十分に発揮できるよう、事務局からの情報提供を密にし、連携の強化を図ります。

また、円滑な組織運営かつ住民に支えられた社協を目指すには財源の確保は重要であり、共同募金、会費、資金造成活動等自己財源及び補助金・受託金の公費財源の安定確保に努めます。

3. 在宅福祉及び地域福祉サービスの充実強化

関係機関・施設・団体・町民、ボランティア・NPO の協力を得て友愛訪問、ふれあい訪問を強化するとともに配食サービス事業、訪問理容、美容サービス事業、福祉機器貸与事業、声の広報事業、手話通訳の派遣等を強化し在宅福祉サービスの充実を図ります。

また、地域福祉においては、高齢者が安心して地域の中で生活していけるよう高齢者の生きがいと健康づくり事業（ミニデイサービス事業、「学入し」といっしょな）を拡充させ、社会参加の推進、介護予防、健康増進活動の推進等住民参加を図りながら実施します。

また、町地域包括支援センターに本職員、主任ケアマネジャーを派遣し、地域の総合的な介護予防体制の核となり、在宅生活に貢献できるよう、連携強化に努めてまいります。



4. 福祉教育及びボランティアセンター事業の充実強化

教育委員会をはじめ町内の保育所（園）、幼稚園、小学校、中学校、高校と連携を密にしてボランティア活動推進校を指定します。学校で取り組む福祉教育については、社協のネットワークを活かし積極的に推進して参ります。

また、地域福祉の充実をめざし、ボランティアセンター事業

の充実強化を図りながら、各種ボランティア研修会を開催致します。併せて定期的な連絡会を開催し各種ボランティアが活動しやすい基盤整備に努め小地域ネットワーク活動の拡大と住民が主体となる福祉コミュニティの形成を目指します。



5. 相談機能の充実強化

福祉ニーズを把握するために、地区ワーカーの資質の向上に努めます。

さらに、複雑多様化する諸問題に対応すべく常勤相談員を配置し総合相談（ふれあいのまちづくり）事業を継続しながら、弁護士による法律相談、障害者相談支援事業を継続します。

また、制度で対応できないケースについては、地区ワーカーと協働でサービスを開発し住民の協力のもと実施することで、迅速に問題解決できる体制を整えます。

その他、社協ならではの即応性、柔軟性を発揮し町の活性化、人材づくりを目指します。

事業実施計画

1. 会費の運営

執行機関としての理事会、議決機関としての評議員会がその役割を十分発揮できるよう事務局からの情報提供を密にして機能強化に努めます。

2. 支那の自己財源確保

- (1) 理事会の開催(5月、7月、9月、11月、1月、3月)
 - (2) 評議員会の開催(5月、8月、11月、1月、3月)
 - (3) 正副会長会の開催(毎月)
 - (4) 監査の実施(年2回)
 - (5) 職務会の開催(毎月)
- 住民が主体の民間団体である社協は、事業の自主性を高めるために、また、地域の福祉力を高める地域コミュニティネットワーク事業の円滑なる推進のため、住民を対象とした「会員の加入」並びに「赤い羽根共同募金運動」を積極的に促進し、自己財源の安定的確保に努めます。
- (1) 社会員(費)の加入促進
 - ① 期間：平成23年7月1日～7月31日まで
 - ② 社会員(費)の募集チラシ及び会員章の作成：7,500部
 - ③ 社会員(費)の募集戸別金費500円
 - ④ 奨励金費1,000円
 - ⑤ 団体金費5,000円
 - ⑥ 特別金費10,000円
 - (2) 赤い羽根共同募金運動
 - ① 期間：平成23年10月1日～12月31日
 - ② 共同募金チラシの作成：7,500部
 - ③ 各種募金内訳
 - 戸別募金、職域募金、学童募金、個人募金、法人募金、その他

地域住民と連携を密にし、生活支援体制及びコミュニティづくり等を促進しながら地域の福祉課題を総合的に把握し、福祉・保健・医療・教育の関係機関等と連携を図り、乳幼児から高齢者までの総合的な支援体制の確立をめざします。さらに、今年度は「福祉力」の成果が表れるよう全地区共通のテーマ「災害時における要援護者の支援体制の構築」を掲げます。これは、地区内

3. 地区コミュニティ ネットワーク構築



- の要援護者（高齢者や障がい者）の把握、支援者（見守りネットワーク）の育成、避難所前の点検、公的機関や関係機関との連携及び調整など社会的機能がすべて発揮できるものがあります。
- 職員においては「地域福祉を推進する団体」の職員として自覚と責任もち住民との信頼関係を強固にしていまいます。
- 【西（三）地区】の事業推進（石川 豊）**
（西三地区）
（西三地区）
- (1) 災害時の支援体制の構築
（※全地区の共通テーマとして取り扱います。）
 - ① 推進委員会への説明会
 - ② 要支援者名簿の作成
 - ③ 避難経路の確認
 - ④ 災害ポランティアの養成
 - ⑤ 避難先マップや啓発用資料の配付
 - ⑥ 避難所移動支援訓練の実施
 - (2) 情報収集委員会の開催
 - (3) 車椅子会の開催
 - (4) シルバーポランティア委嘱状交付式
 - (5) シルバーポランティア講演会
 - (6) 保育所とミニデイサービス交流事業
 - (7) 三世代交流事業

- グ交流会
- (6) ミニポランティア研修会
 - (7) 保育園クリスマスパーティー会
 - (8) 子ども会クリスマス交流会
 - (9) 子ども会歓迎会（6年生を送る会と1年生歓迎会）
 - (10) 子ども会と老人会とのPG交流会
 - (11) 子ども遊び場等地区助成事業
 - (12) 地区PG大会
 - (13) 子ども会ポランティア活動とカレーパーティー
 - (14) その他地域関連事業

- 【野里（むりぶし）地区】の事業推進（身代子）**
（野里）
（野里）
- (1) 災害時の支援体制の構築
 - (2) 高齢者福祉に関する事業
 - ① 楽しい健康づくり教室の開催
 - ② 生きがいサークル活動の推進
 - ③ 介護予防教室の開催
 - ④ スポレク交流会の実施
 - (3) 児童・ひとり親・福祉教育事業
 - ① 親子ものづくり教室の開催
 - (4) 子育て支援事業
 - ① 親子いもほり体験事業の実施
 - ② 青少年交流事業の実施
 - (5) 障害者福祉事業
 - ① 生きがい支援事業の実施
 - (6) 世代間交流事業
 - ① ヘルシーいきいきクッキング教室の開催
 - (7) 福祉のまちづくり事業の実施
 - ① 群星塾（むりぶしじゅく）の開催
 - ② 地域福祉懇談会の開催
 - ③ 街角花いっぱい事業の実施
 - ④ 地域元氣いっぱい応援隊事業の実施
 - ⑤ 地区ポランティアミニコンサートの実施
 - ⑥ 地区だよりの発行
 - ⑦ 地域ふれあい夏まつりの実施
 - ⑧ 地域ふれあい秋まつりの実施
 - ⑨ 地域ケース検討会の実施
 - (8) 地域課題解決事業の実施
 - (9) 群星地区人材バンク事業
 - ① 地域人材バンク登録事業
 - ② 地域人材の活用
 - (10) 地区推進会の開催
 - ① 地区推進会の開催
 - ② 地域在宅ケアシステム検討会の開催
 - ③ 推進委員のスキルアップ勉強会の実施
 - ④ 推進員情報交換会の開催
 - (11) 地域活性化事業の推進
 - ① 地域コミュニティネットワーキング事業の実施
 - ② 地域助成事業の実施
 - ③ 地域連絡会の開催
 - (12) ポランティアに関する事業
 - ① ポランティアの発掘・育成・強化
 - ② ポランティア交流会の実施
 - ③ ポランティア組織の結成

- 【北風（シフウ）地区】の事業推進（神宮博子）**
（北風）
（北風）
- (1) 災害時の支援体制の構築
 - ① いきいきふれあい健康づくり教室（太極拳）
 - ② 高齢者生きがい活動事業（町内史跡めぐり）
 - ③ パークゴルフ4度展研修④敬老会
 - (3) 児童・ひとり親・福祉教育事業

- (1) 新春もちつき交流会
- ② おじーおばーとむかし玩具づくり
- ③ 環境美化④親子ふれあい集（むりぶし）
- (4) 障がい者福祉事業
- ① 介護用品の支給
- (5) 子育て支援事業
- ① 出張・新生児おめでとう
- (6) 地域推進会などに関すること
- (7) 推進会の研修並びに連絡会
- (8) 地域支えあい事業
- ① 拠点整備事業・環境美化助成事業
- ② 婦人の健康づくり教室
- ③ 世代間交流（夏の夕べ）
- ④ 世代間交流（夏の夕べ）
- ⑤ さとうきび花まつり
- ⑥ 地域伝統芸能活動事業の誘引
- (8) 高齢者の生きがいと健康づくり事業（ミニデイサービス事業）の推進
- ① ミニデイサービスポランティア交流会
- (9) ポランティアの発掘・育成、連絡会
- ① 友愛訪問活動事業

- 【東風（トウフウ）地区】の事業推進（目黒）**
（東風）
（東風）
- (1) 災害時の支援体制の構築
 - (2) 東風中西部地区推進会（年2回）
 - (1) 事業計画、予算の立案、執行に関すること
 - (2) 地区における事業実績、決算に関すること
 - (3) 地区における老人、児童、ひとり親、障がい者福祉、福祉教育に関すること
 - (3) 世代間交流事業に関すること
 - (4) 児童、学童に関すること
 - (4) クリスマスケーキ宅配便
 - (5) 地域生活環境美化に関すること
 - (6) 各学助成事業に関すること
 - (7) 相談業務に関すること

- 【四ツ葉地区】の事業推進（仲村辰雄）**
（四ツ葉）
（四ツ葉）
- (1) 災害時の支援体制の構築
 - (2) 老人福祉事業
 - ① グラウンドゴルフ交流会
 - ② ミニデイサービス支援③ 3字（伊藤・上田・原）支援④ ゲートボール交流会の支援
 - ⑤ 東風平（長寿会）新春ゲートボールグラウンドゴルフ交流会
 - (3) 児童・ひとり親・子育て支援事業
 - ① 親子ふれあい体験 ② クリスマスケーキ配達
 - ③ 親子ふれあいピクニック事業
 - (4) 障がい者福祉事業
 - ① 介護用品支給事業
 - (5) 福祉教育推進事業
 - ① 四ツ葉地区うちなーくち講座② 平和学習事業（新想事業）
 - (6) 地区推進会等に関する事業
 - ① 四ツ葉地区推進会議（年3回予定）の各学推進会議（各学必要に応じて開催）（助成金交付）
 - (7) 地域伝統文化支援事業（助成金交付）
 - ① 地区内の青年会（東風平青年会）
 - (8) 地区子育て支援事業（助成金交付）
 - ① 地区内の無認可の学童保育園・学童クラブ・児童クラブ・保育園・

- (1) 新春もちつき交流会
- ② おじーおばーとむかし玩具づくり
- ③ 環境美化④親子ふれあい集（むりぶし）
- (4) 障がい者福祉事業
- ① 介護用品の支給
- (5) 子育て支援事業
- ① 出張・新生児おめでとう
- (6) 地域推進会などに関すること
- (7) 推進会の研修並びに連絡会
- (8) 地域支えあい事業
- ① 拠点整備事業・環境美化助成事業
- ② 婦人の健康づくり教室
- ③ 世代間交流（夏の夕べ）
- ④ 世代間交流（夏の夕べ）
- ⑤ さとうきび花まつり
- ⑥ 地域伝統芸能活動事業の誘引
- (8) 高齢者の生きがいと健康づくり事業（ミニデイサービス事業）の推進
- ① ミニデイサービスポランティア交流会
- (9) ポランティアの発掘・育成、連絡会
- ① 友愛訪問活動事業

- 【東風平（トウフウ）地区】の事業推進（目黒）**
（東風平）
（東風平）
- (1) 災害時の支援体制の構築
 - (2) 東風平中西部地区推進会（年2回）
 - (1) 事業計画、予算の立案、執行に関すること
 - (2) 地区における事業実績、決算に関すること
 - (3) 地区における老人、児童、ひとり親、障がい者福祉、福祉教育に関すること
 - (3) 世代間交流事業に関すること
 - (4) 児童、学童に関すること
 - (4) クリスマスケーキ宅配便
 - (5) 地域生活環境美化に関すること
 - (6) 各学助成事業に関すること
 - (7) 相談業務に関すること

- 【四ツ葉地区】の事業推進（仲村辰雄）**
（四ツ葉）
（四ツ葉）
- (1) 災害時の支援体制の構築
 - (2) 老人福祉事業
 - ① グラウンドゴルフ交流会
 - ② ミニデイサービス支援③ 3字（伊藤・上田・原）支援④ ゲートボール交流会の支援
 - ⑤ 東風平（長寿会）新春ゲートボールグラウンドゴルフ交流会
 - (3) 児童・ひとり親・子育て支援事業
 - ① 親子ふれあい体験 ② クリスマスケーキ配達
 - ③ 親子ふれあいピクニック事業
 - (4) 障がい者福祉事業
 - ① 介護用品支給事業
 - (5) 福祉教育推進事業
 - ① 四ツ葉地区うちなーくち講座② 平和学習事業（新想事業）
 - (6) 地区推進会等に関する事業
 - ① 四ツ葉地区推進会議（年3回予定）の各学推進会議（各学必要に応じて開催）（助成金交付）
 - (7) 地域伝統文化支援事業（助成金交付）
 - ① 地区内の青年会（東風平青年会）
 - (8) 地区子育て支援事業（助成金交付）
 - ① 地区内の無認可の学童保育園・学童クラブ・児童クラブ・保育園・

- (1) 新春もちつき交流会
- ② おじーおばーとむかし玩具づくり
- ③ 環境美化④親子ふれあい集（むりぶし）
- (4) 障がい者福祉事業
- ① 介護用品の支給
- (5) 子育て支援事業
- ① 出張・新生児おめでとう
- (6) 地域推進会などに関すること
- (7) 推進会の研修並びに連絡会
- (8) 地域支えあい事業
- ① 拠点整備事業・環境美化助成事業
- ② 婦人の健康づくり教室
- ③ 世代間交流（夏の夕べ）
- ④ 世代間交流（夏の夕べ）
- ⑤ さとうきび花まつり
- ⑥ 地域伝統芸能活動事業の誘引
- (8) 高齢者の生きがいと健康づくり事業（ミニデイサービス事業）の推進
- ① ミニデイサービスポランティア交流会
- (9) ポランティアの発掘・育成、連絡会
- ① 友愛訪問活動事業

- 【東風平（トウフウ）地区】の事業推進（目黒）**
（東風平）
（東風平）
- (1) 災害時の支援体制の構築
 - (2) 東風平中西部地区推進会（年2回）
 - (1) 事業計画、予算の立案、執行に関すること
 - (2) 地区における事業実績、決算に関すること
 - (3) 地区における老人、児童、ひとり親、障がい者福祉、福祉教育に関すること
 - (3) 世代間交流事業に関すること
 - (4) 児童、学童に関すること
 - (4) クリスマスケーキ宅配便
 - (5) 地域生活環境美化に関すること
 - (6) 各学助成事業に関すること
 - (7) 相談業務に関すること



- 乳児園**
- (9) 地域自立生活支援事業
(配食サービス事業)に
関する事業
- (10) 配食サービスボラン
ティア連絡会の配食サー
ビスボランティア交流会
(高齢者の生きがいと健康づく
り事業(ミニデイサービ
ス事業)に関する事
①ミニデイサービスボラン
ティア連絡会、交流会
※歳末助け合い募金事業
①オードブル配達事業
(※実施日：平成24年
1月1日)
- 4. 連絡調整活動**
- (1) 社会福祉課、児童相談課、
教育委員会との連携強
化(随時)
- (2) 町民生委員児童委員連合
会等の福祉団体との連
携強化(随時)
- (3) 県社協、南部地区社連、
南部福祉保健所との連
携強化
- (4) 介護保健施設、障害者施
設、医療機関等との連
携強化(随時)
- (5) 区長・自治会長との連携
強化(随時)
- (6) 商工会、企業との連携強
化(随時)
- (7) NPO等との連携強化



- 5. 調査研究及び広報活動**
- (1) 社協だより発行(年4回)
- (2) ホームページの開設
- (3) マスコット等の情報交換会
- (4) 各地区推進会における調
査及び情報交換会
- (5) 福祉基本台帳の整備(民
見協との連携)
- 6. 低所得者世帯に関する
事業**
- (1) 生活福祉資金貸付事業総
合支援資金・福祉資金・
教育支援資金・特別つ
なぎ資金等
- (2) たすけあい金貸付事業
- 7. 高齢者福祉に関する事業**
- (1) 高齢者の生きがいと健康
づくり(ミニデイサービ
ス)事業
- (2) 地域生活自立支援(配食
サービス事業、事業
③高齢者等見守りネット
ワーク事業の推進
- (4) 訪問理容・美容サービス事業
(5) 事業所等の友愛訪問活動
(新聞配達員、ヤクルト
営業所)
- (6) 福祉機器貸出し出し事業
(車イス、ベッド、ポー
タブルトイレ)



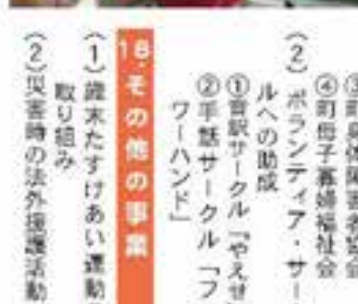
- 8. 児童福祉に関する事業**
- (1) ファミリーサポートセン
ター事業(新規)
全体、サポート会員交流
会・サポート会員養成講
座・スキルアップ講座
(2) 児童福祉月間啓発活動
- 9. 障害児者福祉に関する
事業**
- (1) 社会参加促進事業(芸術
文化講座：パソコン教
室、書道教室、三線教室)
(2) 友愛訪問関連サービス
①訪問理容・美容サービス事業
②事業所等の友愛訪問活
動(新聞配達員、ヤク
ルト営業所)
- (3) 当事者及び家族の支援
①福祉機器貸出し出し事業
(車イス、ベッド、
ポータブルトイレ)
②声の広報等発行事業
③点訳書誌の提供
④理容・美容サービス派
遣事業
⑤聴覚・言語障害者療育
キャンプの助成
⑥障がい者スポーツ大会協力
⑦障がい者スポーツ大会協力
による支援
- (4) ボランティア及びサーク
ルによる支援
①手話サークル「フラ
ワーハンド」による手
話通訳



- 10. ひとり親家庭福祉に
関する事業**
- ひとり親世帯の母親の就労
を支援するため、県母子家庭
福祉連合会及び県福祉人材セ
ンター等との連携を密にし、
求人情報の提供及び親労給付
などをを行い、ひとり親世帯に
対する支援の強化に努めま
す。又、町母子家庭福祉社会の
事務局については引き続き担
当職員(兼任)を配置し、会
員同士の交流並びに母子会の
発展強化を目的とした各種事
業を推進します。
- その他、母子会については社
協の各種事業への協力のもと
より地域福祉の担い手として位
づけ協働体制を構築します。
- (1) 就業支援事業(パソコン
教室等の情報提供・異
母連連等)
- (2) 会員交流事業の開催
- (3) 町母子会事業への協力
- 11. ボランティアアセン
ター事業**
- (1) ボランティア活動推進校
助成事業
- (2) 小・中・高生のボランティ
ア研修会の開催
- (3) ボランティア養成講座の
開催
- (4) ボランティア相談・登録・
給付
- (5) ボランティア保険加入促進
事業
- 12. セーフティネット
ワーク(地域福祉等
推進特別支援事業費
等)事業**
- (1) 地域福祉等推進特別支
援事業



- ・地域住民への説明会の開催
・災害発生時に活用できる
「緊急支援カード」の作成
・災害時の要支援者のた
めの支援ニーズ個別調
査の実施
・災害ボランティアの募集
・避難先マップや啓発用
資料等の配付
・高齢者や障害者のための避
難所移動支援訓練の実施
・防災よりの発行(年4回)
- 13. ふれあいのまちづく
り事業**
- (1) ふれあいのまちづくり事業
・ふれあいプラザ相談室
の設置・運営(9時～
16時)
- ・一般相談(月1回)
・専門相談(行政相談
第2、第4火曜日)
・法律相談(第2、第
4水曜日)、「知的・身
体障がい者相談(第
2、第4木曜日)
- (2) 精神障害者相談支援事業
・精神障がい者相談(月1回)



- 14. 権利擁護事業**
- (1) 地域福祉権利擁護推進
員の設置
- (2) 高齢者や障害者(知的、
精神)の日常的な金融
管理や福祉サービスの
利用援助
- (3) 生活支援員の確保及び
活動援助
- (4) 広報啓発
- 15. 紛争解決事業**
- (1) 苦情受付担当者の配置
(2) 苦情受付解決責任者の配置
(3) 「第三者委員」の設置
(4) 「第三者委員」情報交換
会の開催
- 16. 社会福祉会議、老人
福祉センターの管理
運営**
- (1) 町民の福祉向上を図る
ための施設提供
- (2) 健康増進を図るための
利用促進
- 17. 各種福祉団体の支援
(事務局)**
- (1) 各種福祉団体の育成(事
務局)
- ①町民生委員児童委員連
合会
②町老人クラブ連合会
③町身体障害者協会
④町母子家庭福祉社会
- (2) ボランティア・サーク
ルへの助成
- ①音訳サークル「やえせ」
②手話サークル「フラ
ワーハンド」
- 18. その他の事業**
- (1) 歳末たすけあい運動の
取り組み
- (2) 災害時の法外援護活動



会員募集しています

八重瀬町ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターとは？

子ども達が健やかに育つことや、お父さん、お母さんが安心して子育てをするために、「子育ての援助をしてほしい人(ファミリー会員)」と「子育ての援助をしたい人(サポート会員)」をつなげ、有償で地域の人々の輪によって助け合う、相互援助活動組織です。

会員の条件

- ▲ファミリー会員… 子育ての援助をしてほしい方、町内に居住または事業所に勤務している方、0歳から小学校6年生までの子どもがいる方
- ▲サポート会員… 子育ての援助をしたい方、町内に居住または事業所に勤務している方、センターが指定した講習を受講した方、心身ともに健康な方
- ▲どっちも会員… ファミリー会員、サポート会員、両方希望する方

ファミリー・サポート・センターのしくみ



こんなときに利用できます

- ・ 保育園・幼稚園・学校・学童保育の送迎をしてほしいとき
- ・ 保育園・幼稚園・学校の開始前や終了時に子どもを預かってほしいとき
- ・ 保育園・学校が休みで子どもを預かってほしいとき
- ・ 冠婚葬祭、子どもの行事や買い物などで、保護者が外出したいとき。
- ・ 保護者が病気や急用のとき
- ・ その他の援助を必要とするとき。

困ったな…そんな時、まずファミサポに相談してみよう。



ファミリー・サポート・センター

報酬の基準

利用料金 (1時間あたり)
 午前7時～午後7時・・・600円
 それ以外の時間 日祝祭日・・・700円

いざという時の為、登録しておく心安です

- ★原則として、お子さんの預かり先は、サポート会員の自宅となります。
- ★活動時間は、原則として午前7時～午後9時となり、宿泊は行いません。

八重瀬町ファミリー・サポート・センター (移転しました)

八重瀬町社会福祉協議会 町社会福祉会館内 住所: 八重瀬町宇東風平1318番地の1
 開所時間: 月～金曜9時～17時(土、日、祝祭日、年末年始は休み) TEL 098-998-4000 FAX 098-998-8999





平成23年度 社協会員募集

【期間】平成23年7月1日～8月1日

みなさまには、日頃から本会の事業推進に格別のご理解、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

▲社会福祉協議会（社協）とは・・・▼

「誰もが安心して暮らせる社会」を目指して、地域住民や関係機関・団体等と連携し、諸問題の解決に向けて取り組む民間の福祉団体です。

▲あなたも社協の会員に▼

社協の財源は、住民のみならずからの会費をはじめ、ご芳志いただいた寄付金、共同募金の配分金、町の補助金や委託金等により成り立っており、中でも会費は大切な自主財源の一つです。

八重瀬町社協は、「住民の生活に密着した社協であるために」みなさまからいただいた会費を地区へ還元し、それぞれの地域の実情にあわせた財源として活用しております。

多くのみなさまが趣旨をご理解いただき、社協活動を支えてくださいますようご協力をお願い申し上げます。

↓社協は次のような事業を実施しています↓

- 地域コミュニティネットワーク事業
- 高齢者福祉に関する事業
- 障害者福祉に関する事業
- 児童福祉に関する事業
- 低所得者世帯に関する事業
- 地域福祉権利擁護事業
- 調査研究及び広報活動
- 地域福祉権利擁護事業
- 相談支援事業
- 障害者社会参加促進事業
- ファミリーサポートセンター事業

○社協会費

- ◎ 戸別会費・・・町内各世帯 5,000円
- ◎ 賛助会費・・・賛同する個人等 1,000円
- ◎ 団体会費・・・福祉団体・施設等 5,000円
- ◎ 特別会費・・・企業等（一口） 10,000円

新任民生委員児童委員のご紹介

平成23年6月末現在

担当区の住民の皆様お待たせ致しました。

新任民生委員が決まり、このほど厚生労働大臣より委嘱された方々を紹介いたします。任期は、平成25年11月まで。（敬称省略）地域のために頑張ってくださいますようお願いいたします。町民の皆様も、ご協力お願いいたします。

※現在の欠員状況

- ・東風平区担当1名
- ・港川区担当1名
- ・県営長毛団地担当1名
- ・新城小学校区担当主任児童委員1名



主任児童委員のご紹介

平成23年6月末現在

民生委員は、児童委員も兼ねていますが、その中でも小学校区単位ごとに主任児童委員が配置されています。他の区域担当の児童委員や関係機関との連携で活動を推進していきます。今後とも、地域の子どものためにより多くお願い致します。



新任 上江洲 由秀
(具志頭小学校区)



再任 宮國 伸子
(東風平小学校区)



再任 大城 清子
(白川小学校区)



具志頭区担当①
米増 良子



港川区担当
長嶺 忠



屋宜原区担当
知念 幸榮



新城区担当
松堂 操



具志頭区担当②
仲間 妙子

平成22年度 事業実績報告書(抜粋)

1. 会務の運営

円滑なる会務運営及び業務執行を図るため、次のとおり理事会・評議員会を開催した。

1. 理事会の開催 5回
2. 評議員会の開催 4回
3. 正副会長会の開催 毎月1回、臨時開催 計15回
4. 職務会の開催 毎月1回 計12回

2. 監査の実施

年2回

3. 老人福祉に関する事業

1. 地域自立生活支援事業：週5回(月・金)の昼食宅配サービス
 - (1) 配達数：6,947食(本所4,200食)
 - (2) 実利用者数：64名(本所37名)(支所27名)
2. 高齢者の生きがいと健康づくり事業「ミニデイサービス事業(受託)の実施」
 - (1) 開催数：331回 利用者数7,200名、ボランティア136名
 - (2) ミニデイ代表者連絡会の開催：2回
 - (3) ミニデイボランティア研修会の開催：7回
3. いきいきサロンの開催
 - (1) 開催数：110回 利用者数：1,708名
 - (2) 「いきいきサロンの集い」の開催：1回
4. 町老人クラブ連合会の主な関連事業へ参加協力「技粋」
 - ① 八重瀬町老人クラブ大会
 - ② 理事会・代議員会(12回)
 - ③ 第5回ベタング大会
 - ④ 平成22年度単位クラブ正副会長研修会
 - ⑤ 第4回ポウリング大会
 - ⑥ 平成22年度グラウンドゴルフ大会

4. 障害者福祉に関する事業

1. 町身障協関連事業への参加協力「技粋」
 - ① 平成22年度定期総会の開催
 - ② 理事会の開催(12回)
 - ③ 平成22年度グラウンドゴルフ交流会及びベタング交流会
 - ④ 平成22年度「福祉講演会」の開催
 - ⑤ 第46回 県身体障害者スポーツ大会への参加
 - ⑥ 平成22年度ポウリング交流会
 - ⑦ 料理教室
2. 町母子会関連事業への参加協力「技粋」
 - ① 母子と子の楽しい運動会
 - ② 八重瀬町母子会福祉社会総会への協力
 - ③ ピクニック交流会
 - ④ 理事会の開催

5. ひとり親世帯に関する事業

1. 町母子会関連事業への参加協力「技粋」
 - ① 母子と子の楽しい運動会
 - ② 八重瀬町母子会福祉社会総会への協力
 - ③ ピクニック交流会
 - ④ 理事会の開催

6. 民生委員児童委員連合会の育成指導

1. 民生委員児童委員連合会の自主的運営、計画的活動のための指導育成
 - ① 町長と語る会
 - ② 八重瀬町民生委員児童委員連合会定期総会
 - ③ 危険箇所点検
 - ④ 第1 民生協定期例会(毎月第2水曜日) 12回
 - ⑤ 第2 民生協定期例会(毎月第2金曜日) 12回
2. 法外援護に関する事業
 - 低所得者の自立更生を助けるため次のとおり事業を実施した。
 - 1. 生活福祉資金貸付事業
 - (1) 平成22年度生活福祉資金貸付相談件数：122件
 - (2) 平成22年度生活福祉資金貸付申請取扱件数：19件
 - (3) 償還指導取扱件数：136件(償還完了28件)
 - (4) 生活福祉資金調査委員会の開催：6回
 - (5) 専任相談員の配置
 - (6) 生活福祉資金長期滞納世帯償還相談会の実施
 - (7) 研修会等への参加
 - (8) 民生委員による奨助活動(随時)
 - 2. たすけあい金庫貸付事業実績
 - (1) 申請件数：1件
 - (2) 償還取扱件数：5件(償還完了1件)

8. 調査広報活動に関する事業

1. 町社会福祉協議会への地域住民の理解と協力を得るために社会福祉大会並びに次の広報活動を実施した。
 - 1. 第1回八重瀬町社会福祉大会の開催
 - 日時：平成22年11月26日(金)午後2時
 - 会場：八重瀬町具志頭改善センター
 - 参加者：延べ400名
 - 表彰：58人+23団体
 - 2. 社協だよりの発刊事業(年4回)
 - 第15号～18号(各7,500部)
 - 3. ホームページの運営管理
 - (1) 八重瀬町社会福祉協議会ホームページ開設



9. 連絡会等への参加

会の充実強化と職員の実質の向上並びに情報収集を目的に各種連絡会に参加した。

1、南部地区社連関係

①会長・事務局長合同連絡会(1回)

②事務局長連絡会(5回)

③業務担当者連絡会(4回)

④ボランティア担当者連絡会(6回)

⑤介護保険事業(ケアマネージャー)担当者連絡会(3回)

⑥介護予防事業(ミニデイ・配食)担当者連絡会(2回)

⑦庶務連絡会(5回)

10. ふれあいのまちづくり事業の推進

1、ふれあいプラザ相談所の開設

①相談所開設日数：月曜日～金曜日：243日

②相談日：総合相談 月曜日～金曜日、午前9時～5時(243日)

(開設状況)

行政相談 第2火曜日、午後2時～4時(14日)

法律相談 第2・4水曜日、午後2時～4時(24日)

障害者相談 第2・4木曜日、午後2時～5時(23日)

精神障がい者相談 月曜日～金曜日、午前9時～午後5時(243日)

③相談利用者数：1016人(男795人女221人)

④相談件数：1016件

(来所157件、訪問157件、同行51件、電話500件、その他149件)

2、関係職員連絡会・研修会への参加

11. 障害者相談支援事業の推進

1、障がい者への総合的な相談支援の実施

(1)相談支援件数：654件

(2)利用者実人数：56名(男性29名・女性27名)

(3)相談実施内訳(来所12名、訪問16名、同行52名、電話47名、他144件)

2、関係機関連絡会、運営会議、研修会及び講演会への参加

12. 障害者社会参加促進事業

1、古字・声の広報等発行事業

(1)点訳サービス利用者実人数(10名)

(2)八重瀬町広報(3回)⑧八重瀬町社協だより

(3)音訳サービス利用者実人数(14名)

(4)八重瀬町広報(12回)⑧八重瀬町社協だより(4回)

(5)その他：利用者の要望により専門図書や本など。

2、芸術・文化講座開催等事業

(1)「パソコン入門教室」の開催(49回)受講者実人数10名

(2)「絵画教室」の開催(9回)受講者実人数9名

(3)「陶芸教室」の開催(10回)受講者実人数10名

13. ボランティアセンター事業の実施

1、ボランティア保険、在宅福祉サービス総合補償の加入促進

2、研修会、連絡会、講座等の開催

①平成22年度「ボランティア活動推進校(園・所)指定書交付式並びに連絡会」

②平成22年度「ボランティア活動推進校(園・所)連絡会」

③小学生ボランティア研修会

④中・高校生ボランティア研修会

⑤平成22年度「八重瀬町手話講座(入門編)」

3、総合学習への協力

①具志頭小学校総合学習

②新城小学校総合学習(3回)

③具志頭中学校総合学習(2回)

4、サークル及びボランティア活動への協力

①音訳サークル「やえせ」総会②南部地区音訳サークル交流会(ゆんたくく空)

③音訳「やえせ」交流会④手話サークル「フラワーハンド」設立総会

⑤手話「フラワーハンド」クリスマス交流会

⑥手話「フラワーハンド」交流会

⑦24時間テレビ33「愛は地球を救う」街頭募金活動

5、企業等のボランティア活動の推進

①八重瀬町電気・水道設備サービス

②八重瀬町清掃サービス

③お正月美容・理容サービス

④沖橋果生コンクリート工業組合青年部の子ども遊び場整備事業

⑤那覇電気工事業協同組合青年部の電気設備無料点検及び修繕

6、研修会等への参加

①高齢者見守り訪問(配食サービス)の実施 2,746回

②見守りに関する相談 53件

③新規の訪問件数 8件

④研修会への参加

市町村社協協議会 災害マニュアル作成研修会(2回)

5、その他

①民生委員児童委員との情報交換(第1民生協12回、第2民生協12回)

②要支援者台帳の整備・在宅サービスの利用状況等

15. セーフティネットワーク事業の実施

1、会議、連絡会、講演会等への参加並びに開催

(1)避難訓練に伴う研修会、調整会議

「防災に関する研修会」の開催



- (2)「防災に関する研修会」に向けての調整会議
(3回)
- (3)八重瀬町社会福祉協議会の緊急時、災害時対応度チェックの実施
- (4)各種研修会等への参加
- ①沖繩県総合防災訓練
- ②防災の日「防災を考える記念企画」
- ③「第1回市町村社会福祉協議会 災害マニュアル作成研修会」
- ④福祉のまちづくり講座 パート1「防災のまちづくり」を目指して研修会
- ⑤激甚災害時における障がい者及び高齢者の避難・誘導のあり方を考える勉強会
- ⑥防災気象講演会
- ⑦市町村社会福祉協議会災害マニュアル作成研修会(第2回)
- (5)その他
- ①非常食(出入りソフトパン)の購入
- ②「災害への備えと対策」についての資料配布
- 16. 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金事業の実施**
- 1、沖繩県共同募金会八重瀬町分会委員会の開催
- 2、赤い羽根共同募金運動説明会の開催
- 3、平成22年度共同募金集 6,165,634円 (達成率119%)
- ①戸別募金 2,297,700円
- ②職域募金 922,391円
- ③学童募金 271,039円
- ④個人大口募金 671,777円
- ⑤法人募金 1,418,600円
- ⑥その他募金 584,600円
- 4、歳末たすけあい募金の実施 1,361,050円 (達成率82%)
- ①戸別募金 1,800円
- ②職域募金 2,000円
- ③個人大口 17,000円
- ④その他
- ①生活困窮世帯…1,192,000円
(16世帯…377名)



- (1世帯当たり…6,000円)
- ②おせち料理支給…95,610円
(老23世帯、障5世帯、精神3世帯)
- ③歳末広報啓発事業…58,681円
- ④障害児者育成事業…35,559円
- 17. 社協(会費) 会員募集の実施**
- 社協活動の周知と自己管理確保のための会員募集の積極的な実施
- 1、実額額 3,763,948円 (達成率…117%)
- ①戸別会費 2,261,000円 (4,502世帯)
- ②賛助会費 288,000円 (22名)
- ③団体会費 160,000円 (32団体)
- ④特別会費 1,054,948円 (104企業)
- 18. 地域福祉権利擁護事業の実施**
- 1、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者への福祉サービス利用に関する相談援助の実施
- 2、基幹的社協(豊見城市社協)との連携
- ①利用者…3名(認知高齢者、知的障害者、精神障害者)
- ②支援員…1名(登録2名、実活動者1名)
- ③支援時間…100時間

- ④内容 容…: 日常の金銭管理
- 19. 居宅介護支援事業所の実施**
- 1、支援対象者数 413件
- 2、サービス利用件数 389件(支援終了 8件)
- ①関係機関調整 80回 ②担当者会議 61回
- 3、新規利用者数 13件
- 4、連絡会・研修会等への参加
- ①南部地区社連連絡会(3回)
- ②八重瀬町ケアマネ連絡会(4回)
- ③豊見城市・南風原町・八重瀬町合同介護支援専門員勉強会
- ④沖繩県介護支援専門員実務従事者基礎研修会
- ⑤南風原町合同ケアマネ連絡会
- 20. 福祉サービス苦情解決システムの構築**
- 社会福祉法第82条の規定により福祉サービスに対する苦情解決システムを設置した。第三者委員3名 苦情件数0件
- 21. その他の事業等**
- 1、八重瀬町社会福祉会館の管理運営
- 2、八重瀬町具志頭老人福祉センター管理運営
- 3、地域包括支援センター事業(職員派遣)
- 4、介護機器等の貸し出し状況(車イス42件、ビデオ57回)
- 5、実習生の受け入れ
- ・東風平中学校(5名)・沖繩国際大学(1名)
- 3、地域コミュニティネットワーク事業関連研修受け入れ並びに実践報告
- ①平成22年度九州ブロック地域福祉委員会研究委員会
- ②南風原町社協職員研修会
- ③宜野湾市社協理事・評議員宿泊研修会
- ④平成22年度町老連単位クラブ正副会長研修会
- ⑤沖繩大学福祉文化学会
- ⑥沖繩県共同募金「感謝の集い」
- 22. 地域コミュニティネットワーク事業**
- 次ページより7地区の地域コミュニティネットワーク事業の紹介。

地域コミュニティネットワーク活動報告

ここからは、平成22年度地域コミュニティネットワーク活動を事業名と写真(抜粋)で報告致します。地域の皆様のご理解ご協力、そしてご尽力いただきありがとうございました。今後とも、各担当ワーカーとともに、あたたかい地域づくりをお願い致します。

①西地区

玻名城・安里・与座・仲座・大頓・県営大頓団地

(担当:川武繁男)

- 1 推進会議の開催(6回)
- 2 GB交流会(2回)
- 3 具志頭第2保育園と安里ミニデイ交流会の開催
- 4 児童館夏祭り
- 5 大頓団地スポーツレク、夕涼み会
- 6 与座ミニデイ交流会(子供達とおじーおばー達との交流会)
- 7 仲座角力大会、夕涼みの夕べ
- 8 西地区パークゴルフ交流会(西地区推進員の親睦会)
- 9 大頓パークゴルフ交流会(三世代の交流)
- 10 世代間交流パークゴルフ交流会(安里子ども会)
- 11 世代間交流パークゴルフ交流会(玻名城青少協)



西地区推進会



ゲートボール交流会



西地区パークゴルフ交流会



園児と高齢者交流(安里)



与座ミニデイ交流会



西地区パークゴルフ交流会

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

②具港長長団地区

具志頭、港川、長毛、県営長毛団地 (担当:神谷芳和)

- 1 新任推進員委嘱状交付及び第1回推進会の開催
 - 2 「具港長長団推進員福祉施設視察研修会」の実施
 - 3 「長毛地区子ども遊び場遊具修繕整備助成事業」の実施
 - 4 「長毛団地内空き地活用菜園畑整備事業」の実施
 - 5 「福祉作業所ふれあいポウリング交流会」の開催
 - 6 4地区子ども会関係推進会の開催 (2回)
 - 7 「4地区子ども会ポウリング交流会」
 - 8 「具志頭区民PG大会」
 - 9 「長毛区草刈り共同作業」
 - 10 クリスマス会 (具志頭保育園・港川保育園)
 - 11 「長毛子ども会クリスマス会」
 - 12 4地区推進員「文学碑めぐり」研修会
 - 13 「港川子ども会歓送迎会」
- 6年生を送る会&新1年生を迎える会



推進員研修会



推進員研修会



具志頭保育園クリスマス会



港川保育園クリスマス会



具志頭保育園クリスマス会



長毛子ども会クリスマス会



港川子ども会クリスマス会



長毛子ども会クリスマス会

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

③築拓地区

友寄、第一団地、白川ハイツ、外間団地、県営屋宜原団地(担当:石川健)

- 1 友寄三世代交流会
- 2 平成22年度 平和学習教室の開催
- 3 ベタンク交流会の開催
- 4 駐車場の拡張整備
- 5 県営屋宜原団地風船アート指導者の派遣
- 6 県営屋宜原団地まつり
- 7 県営外間団地夏祭り
- 8 第1団地 世代間交流ピクニックの開催(秋休み)
- 9 障害者交流会(つつじ祭り見学)
- 10 第1団地集会所子ども遊び場の整備
- 11 東日本大震災の被災地に出来ることから始めよう
(白川ハイツ自治会)
- 12 個別支援会議の開催



三世代交流(友寄)



三世代交流(友寄)



三世代交流ピクニック(第一団地)



夏祭り(県営外間団地)



ベタンクー式提供(第一団地)



草刈り作業(県営屋宜原団地)



夏祭り(県営外間団地)



ジャガイモを被災地に贈ろう(白川ハイツ自治会)



ジャガイモを被災地に贈ろう(白川ハイツ自治会)

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

④ 群星(むりぶし)地区

大倉ハイツ・屋宜原団地・外間高層住宅・友寄東ハイツ (担当:与儀照子)

- 1 推進会議の開催 (3回)
- 2 「群星塾 (むりぶしじゅく)」の開催 (3回)
- 3 群星地区地域福祉懇談会の開催 (8回)
 - 1) 大倉ハイツ 2) 外間高層住宅
 - 3) 屋宜原団地 4) 友寄東ハイツ
- 4 楽しい健康づくり教室 (6回)
 - 1) 屋宜原団地 2) 友寄東ハイツ 3) 大倉ハイツ
- 5 群星地区グランドゴルフ交流会
- 6 友寄東ハイツヘルシーいきいきクッキングの開催
- 7 群星地区元気づくり事業の推進
 - 1) 友寄東ハイツ夏まつり 2) 外間高層住宅秋まつり
 - 3) 大倉ハイツ夏祭り&敬老会
- 8 友寄東ハイツ「ふくふく便り」の発刊
- 9 助成事業の実施
 - 1) 東ハイツ立看板の設置事業
 - 2) 大倉ハイツ街角花いっぱい事業
 - 3) 屋宜原団地コケ玉づくり交流
 - 4) 外間高層住宅青少年育成事業
- 10 群星地区親子いもほり体験
- 11 群星地区地域課題解決事業
 - 1) 地域要望による社協だよりへの情報掲載
 - 2) 外間高層住宅石跳ね防止ネットづくり
 - 3) 大倉ハイツグランドゴルフ場づくり
- 12 群星 (むりぶし) 地区の相談事業
 - ケース会議 (6回) 個別訪問 (随時)



群星 (むりぶし) 塾



群星地区地域福祉懇談会 (大倉ハイツ)



秋まつり (外間高層住宅)



グランドゴルフ場づくり (大倉ハイツ)



群星地区親子いもほり体験



あいさつ標掲立て看板設置 (友寄東ハイツ)



青少年健全育成事業 (外間高層住宅)

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

⑤東風平西部地区

宜次、外間、当銘、小城、志多伯

(担当:島勉)

- 1 地区推進会議の開催(2回)
- 2 当銘地区三世代グラウンドゴルフ大会
- 3 字宜次地区クリスマス交流会
- 4 クリスマスケーキ配分
- 5 外間地区ボランティア花の寄贈
- 6 美ら風保育園助成事業(植栽費)
- 7 小城助成事業(公民館広場の整備)
- 8 宜次助成事業(綱引き交流会)
- 9 ケース会議の開催(6回)



推進員委託状交付式



花の寄贈(外間地区ボランティア)



三世代グラウンドゴルフ大会(当銘)



公民館広場の整備(小城)



植栽費助成(美ら風保育園)



綱引き交流会(宜次)



綱引き交流会(宜次)

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

⑥志風地区

富盛、世名城、高良、後原、新城

(担当:神谷勝子)

- 1 地区推進会の開催(2回)
- 2 いきいきふれあい健康づくり(富盛・高良・新城)
- 3 富盛 高齢者の文化財めぐり
- 4 高良 十五夜祭及び敬老会
- 5 富盛チャージングパークゴルフ大会
- 6 富盛 高齢者と園児との交流会
- 7 新城 高齢者のピクニック
- 8 クリスマス会(後原・高良)
- 9 新城 高齢者の健康体操(太極拳)
- 10 高良 老人会視察研修
- 11 介護用品券支給(高齢者・障害者)
- 12 後原 親子ふれ合い黒糖づくり
- 13 高良 おじー・おばーと昔の玩具づくり
- 14 親子ジャガイモ掘体験
- 15 出産おめでとう(世名城・富盛)
- 16 にこにこ保育園助成事業
- 17 富盛配食ボランティア連絡会(2回)
- 18 世名城 配食ボランティア
- 19 睦美会・ガジマル会配食ボランティア
- 20 新城 若松通り会ボランティアの美化活動
- 21 富盛 シルバーボランティアこくろうさん会
- 22 友愛訪問活動(高良・後原)
- 23 ミニデイサービスボランティア交流会
- 24 高良 ミニデイボランティア慰労会
- 25 区民運動会(富盛・世名城・後原)
- 26 新城 伝統芸能シーヤーマー連絡会
- 27 富盛 青年会エイサー
- 28 後原 第39回 盆踊り大会
- 29 富盛 助成金(雲の張り替え)
- 30 婦人の健康体操教室(世名城・富盛)
- 31 後原 第30回さとうきびの花まつり
- 32 富盛 新春スポーツ大会
- 33 世名城 新春ゲートボール大会
- 34 後原 新春マラソン・もちつき大会
- 35 高良新春ふれあいもちつき大会
- 36 新城 春のパークゴルフ大会
- 37 新城 シーヤーマー子ども会の交流会



出産おめでとう(世名城)



出産おめでとう(富盛)



婦人健康体操(富盛)



高齢者の健康体操(新城)



こども会のクリスマス会(高良)



友愛訪問活動(後原)



地区ミニデイサービスボランティア交流会

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

⑦四ツ葉地区

東風平・伊覇・屋宜原・上田原

(担当:仲村辰彦)

- 1 四ツ葉地区推進会議の開催(3回)
- 2 屋宜原(すみれの会)ミニデイビクニック
- 3 字伊覇老人クラブビクニック
- 4 屋宜原(すみれの会)ミニデイビクニック
- 5 上田原(かりゆし会)ミニデイビクニック
- 6 屋宜原三世代交流会
- 7 親子ふれあいビクニック母子世帯
- 8 親子イモ掘り体験
- 9 クリスマスケーキ配達事業
- 10 介護用品券支給事業
- 11 三字(伊覇・上田原・屋宜原)
ゲートボール交流会
- 12 字伊覇老人クラブ交流会
- 13 字東風平(長寿会)新春GG、GB交流会
- 14 地区拠点整備事業(字東風平…ベンチの修理)
- 15 地区子育て支援助成事業
 - 1) わかば児童クラブ助成事業(クーラーの購入)
 - 2) 東風平保育園助成事業(花園整備)
 - 3) こちの森保育園助成事業
(オベレッタとパネルシアターの購入)
 - 4) こちの森学童クラブ助成事業
(レゴセット、ままごとセットの購入)
 - 5) ひよこハウス乳児園助成事業(シャワー器具購入)
 - 6) はなぞの学童クラブ助成事業(プール遊び交流)
- 16 地区活性化支援事業
 - 1) 東風平助成事業(消耗品・一輪車の購入)
 - 2) 伊覇助成事業(グラウンドゴルフ交流会)
 - 3) 上田原助成事業(区民交流会)
 - 4) 屋宜原助成事業(拝所の防護柵と門扉の設置工事)
- 17 東風平配食ボランティア連絡会(2回)
- 18 東風平配食ボランティア交流会(2回)
- 19 お正月オードブル配達事業



字屋宜原(すみれの会)ビクニック



字上田原(かりゆし会)ミニデイビクニック



はなぞの学童クラブ



字上田原区民交流会



字伊覇老人クラブ交流会



東風平配食ボランティア

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

平成22年度一般会計資金収支計算書

(自)平成22年4月1日 (至)平成23年3月31日 単位:円

Table with 5 columns: 勘定科目, 予算額, 決算額, 増減, and sub-sections like 収入, 支出, 繰上金, 繰下金.

平成22年度一般会計事業活動収支計算書

(自)平成22年4月1日 (至)平成23年3月31日 単位:円

Table with 5 columns: 勘定科目, 当年度決算額, 前年度決算額, 増減, and sub-sections like 収入, 支出, 繰上金, 繰下金.

貸借対照表

平成23年3月31日現在

単位:円

Balance Sheet table with columns for 資産の部 (Assets) and 負債の部 (Liabilities), including 流動資産, 固定資産, 流動負債, and 固定負債.

注: 減価償却費の累計額 20,807,380円

社会福祉法人八雲郡社会福祉協議会

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

〈ご 寄 付〉

ご芳志誠にありがとうございます。この寄付金は、町内の福祉事業のため有効に活用させていただきます。紙面をかりて衷心より厚くお礼申し上げます。

平成23年2月22日～平成23年5月31日 単位…円

月 日	寄付者氏名(敬省略)	住 所	金 額	備 考
2月22日	沖縄銀行八重瀬支店	字伊勢	300,000	支店開設に伴う寄付として
2月28日	謝花博	字東原平	30,000	故母 和子様のお香典返しとして
2月28日	有限会社大宮工機	南原町	50,000	一般寄付として
3月2日	富野文子	字坂名城	50,000	故夫 精宏様のお香典返しとして
3月7日	桃宇成功	字安里	100,000	故母 かまど様のお香典返しとして
3月7日	久保壽幸	字貝志頭	50,000	故母 文様のお香典返しとして
3月11日	豊元寛	字長毛	20,000	故母 上原シギ子様のお香典返しとして
3月15日	知名定寿	字世名城	50,000	故父 定弘様のお香典返しとして
3月24日	中村シズ子	字東原平	100,000	故夫 清正様のお香典返しとして
3月28日	野國永子	字長毛	30,000	故夫 昌健様のお香典返しとして
3月28日	森田トミ子	字富盛	30,000	故夫 盛助様のお香典返しとして
3月31日	嘉数幸宣	字宣次	45,000	故母 カナ様のお香典返しとして
4月12日	金城君子	字東原平	30,000	故母 ヨシ様のお香典返しとして
4月21日	新垣トヨ子	糸満市	50,000	故兄 神谷善正様のお香典返しとして
4月26日	謝花文子	字東原平	30,000	故夫 謝花勇様のお香典返しとして
4月28日	浦崎榮徳	字世名城	50,000	故母 ミツ様のお香典返しとして
5月2日	仲座美代	字東原平	30,000	故夫 幸助様のお香典返しとして
5月6日	金城清順	字東原平	50,000	故母 ヨシ子様のお香典返しとして
5月10日	野原政次郎	字高良	30,000	故母 ウト様のお香典返しとして
5月31日	船屋貞夫	豊見城市	20,000	一般寄付として
合 計			1,145,000	

平成23年度 八重瀬町老人クラブ連合会 単位クラブ正副会長等宿泊研修会



八重瀬町老人クラブ連合会(会長・原宣宣)の宿泊研修会が6月9日から10日まで恩納村のホテルみゆきで開催されました。これは、各老人クラブの情報交換や資質の向上、スムーズな連携を図るために開催されたもの。社会福祉協議会の業務について、石川健事務局長の説明、各単位クラブについての意見交換及び町老連の方針説明、要望など活発に論議され、充実した研修会となりました。

編集後記

「こんなに、たくましい高齢者がいる」テレビで目をみはったのは、自然の恵みが豊かな宮城県小浜半島の小浜村の人々の共同体意識の強さと人の絆の深さ、人々のつながりが美に豊かなこと。

防災意識が高く、集落として日頃から食糧・水の備蓄を始め共同調理場を持ち、避難所には各家庭から持ち寄った寝具や防災グッズを揃えて、来るべき非常時に備えていた。普段から隣近所の助け合いはもちろん、避難する順序とグループ分け等訓練を怠らなかつた。大地震と大津波が襲った時、この村は誰一人も犠牲者を出さなかつた。

その後の避難生活では自ら備蓄した食糧・水で、高齢者が炊き出しをする様子が、生きいきと映し出されていた。皆が笑顔で、元気である。

今まで、悲愴な映像だけを見て、涙してきた。ところが、なんということ！こんなに、嬉しい涙もあるんですね！皆が、笑顔で乗り越える能力が、ほんとうにたくましく、まがしく映し出されて、久しぶりに良いレポートをみて感動した。

この、悲しい大震災から、私たちが学ぶことは余りにも多く重い。ただ、ただ被災地の早い復興と発展を祈るばかりである。

(4頁)